

# 国内拠点 & 国内部ニュース

2018年1月号

## PICK UP! JICA沖縄



「私も車イスを押してみました。  
センター内のバリアフリー化にも取り  
組んでいます」

沖縄には「ゆいまーる」という言葉があります。  
「ゆい（結い、協同）」と「まーる（順番）」の意味で、順番  
に労力交換を行うこと、つまり、「相互扶助」ということになり  
ます。障害者の社会参加が進んでいることを活かし、JICA沖  
縄では年間数コースの「障害と開発」に関する研修を実施して  
おり、現在は南アフリカ共和国で実施中の技術協力プロジェクト  
「障害者のエンパワメントと障害主流化促進プロジェクト」  
のカウンターパートを受け入れています。折しも12月3日は「国  
際障害者デー」。障害問題への理解促進、障害者が人間らしい  
生活を送る権利と合理的配慮の提供を目的とした記念日です。  
沖縄で人懐こい笑顔に触れると、研修員も私も優しい気持ち  
になります。

沖縄国際センター 所長 河崎 充良

## 沖縄と南アフリカ共和国を結ぶ「結いまーる」の心 障害者が活躍できる社会を目指して



南アフリカ共和国で2016年から始まった技術協力プロジェクト「障害者のエンパワメントと障害主流化促進プロジェクト」では、農村部におけるコミュニティサービスの拡充などを目指し、地域社会や障害者のニーズに沿った計画を策定してピア・カウンセリングや自助グループづくりなどの活動を行っています。研修には同国社会開発省を始め、地方自治体、障害者自助グループなどから18名（介助者3名含む）が参加、視覚障害のある方、車いすや松葉杖を使用している方など10名が障害当事者であったため移動等が心配されましたが、ゆいレールや国際通り、首里城、美ら海水族館などスムーズに移動、見学できました。研修員は「沖縄は観光都市であり、公共施設のバリアフリー化は配慮が行き届いている。」と感心していました。

この記事の詳細は→ <https://www.jica.go.jp/okinawa/topics/2017/ku57pq00000i2mrz.html>

★沖縄のことをもっと知りたい方は <https://www.jica.go.jp/okinawa/>

## ◆札幌 「飛んでけ！車いす」の会を訪問



草の根技術協力事業「車いす整備・修理技術の移転 in Bali」の実施団体である「飛んでけ！車いす」の会がプロジェクト本格始動に向けての準備を始めました！障がいを持った方たちにとって車いすは体の一部です。本プロジェクトでは、大切な車いすを自分たちの手で整備・修理できるようになることを目標にしています。SDGs（持続可能な開発目標）の一つとして、「不平等をなくし、すべての人が自分の能力を発揮し、差別されることなく生きられること」があります。このプロジェクトもSDGsに大きく貢献します。

この記事の詳細は

<https://www.facebook.com/jicahokkaido.sapporo/posts/1382549118541610>

★札幌のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/sapporo/>

## ◆帯広 日本の高校生とJICA研修員、活発な意見交換会を開催！



11月1日、課題別研修「地域資源に基づいた乳肉生産のための牛の飼養管理」の研修員が北海道帯広農業高等学校を訪問。専門分野である牛の飼養管理や、互いの文化の違いについて酪農科学科1年生と活発な意見交換が行われました。パキスタンからの研修員、カンさんのスライドに見慣れない「こぶ」がある牛の写真を見た生徒がその理由について質問。ラクダと同じように栄養・水分を蓄えている、品種改良で「こぶ」ができたという丁寧な説明を聞き、初めて知ること、そして納得の理由に生徒からは感心の声も聞きました。

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/obihiro/topics/2017/20171101.html>

★帯広のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/obihiro/>

## ◆東北 岩手県・「2017ワン・ワールド・フェスタ inいわて」にJICAブースを出展しました！



11月19日、盛岡市 アイーナで「2017ワン・ワールド・フェスタ inいわて」が開催されました。JICAは、岩手県に来県中のイラク人JICA研修員とともにイラクの紹介やハラールに関するクイズを行ったほか、「SDGs（持続可能な開発目標）」に関する三択クイズやシール転写でSDGsを知っていただきました。お子さんから大人まで幅広い方々のご来場・ご参加、ありがとうございました！来年も皆様のお越しをお待ちしております。

この記事の詳細は

<https://www.facebook.com/Jicatohoku/posts/825586687622574>

★東北のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/tohoku/>

## ◆二本松 Merry Christmas！ 二本松訓練所の語学講師がサンタクロースに



JICA二本松のご近所・岳温泉の保育園に12月14日、二本松市油井にある保育園には15日に、少し早いサンタクロースが登場しました！普段はJICA二本松訓練所で英語の先生をしています。本当の姿はサンタクロース。サンタの英語講師はジャッキー先生とマイク先生です。12月13日に3次隊の訓練が終わったので早速二本松の子ども達にプレゼントを届けに行きました。興奮して飛び跳ねる子どもたちが可愛らしく、2000回以上再生された動画をぜひご覧ください。

この記事の詳細は

<https://www.facebook.com/jicantc/videos/1725076914216438/>

★二本松のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/nihonmatsu/>

## ◆筑波 高校生国際協力実体験プログラム2017を実施しました



12月9日、JICA筑波で開催された「高校生国際協力実体験プログラム2017」には茨城県と栃木県の高中生84名が参加し、ワークショップ・体験談・研修員との交流など様々な参加型プログラムを通して、SDGsとその背景にある世界と日本の課題について学びを深めました。各グループでSDGsの17項目から1つのテーマを決め、途上国の問題や日本の課題、自分たちができるアクションプランも考えました。活発な議論を重ねた後、最後に、今後自分たちが学校や地域で取り組んでみたいことを発表しました。

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/tsukuba/topics/2017/ku57pq00000hu5yo.html>

★筑波のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/tsukuba/>



## ◆横浜 研修員の学校訪問 -横浜市立永田台小学校-



11月15日、カンボジア、マレーシア、南アフリカ、ウガンダなど8カ国からの職業能力開発行政コースの研修員13名が横浜市立永田台小学校を訪れ、4年生3クラスの皆さんが迎えてくれました。子ども達が教室内に作った「金魚すくい」「まど当て」「コマまわし」「けんだま」などの体験コーナーで英語やジェスチャーを使って説明してくれました。子ども達からは「言葉は分からなかったけど、伝え合えた。みんなでいっぱい準備したり楽しんだりしたからだと思う」など、交流を楽しんだ言葉が聞かれました。

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/yokohama/topics/2017/171213.html>

★横浜のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/yokohama/>

## ◆駒ヶ根 すべての人に健康を ネパールからの研修員が日本の母子保健を学びました！



「ネパール交流市民の会」が実施団体をつとめる、JICA草の根技術協力事業のネパールからの研修員4名（11月中旬から下旬にかけて来日）が11月15日に駒ヶ根市の長野県立看護大学での地域看護講義の後、新生児宅訪問手法を体験しました。研修員でネパール国・ポカラレクナート市駒ヶ根友好病院看護師長のバビタ・スベディさんは「新生児宅への訪問時に気を付けるべきポイントが整理できた。ネパールに持ち帰って経験を活かしたい」と語っていました。

この記事の詳細は

<https://www.facebook.com/jicakomagane/posts/1533542233388940>

★駒ヶ根のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/komagane/>

## ◆関西 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた関西発の取り組み



JICA関西、経済産業省近畿経済産業局及び関西広域連合本事務局は、持続可能な開発目標（SDGs）の認知度向上ならびに各ステークホルダー連携によるSDGs達成に向けた関西での取り組みの加速化を目的とし、関西の企業、NGO/NPO、大学・研究機関、自治体・政府機関で構成される「関西SDGsプラットフォーム」の設立総会及び設立記念シンポジウムを12月16日に開催。参加者はSDGs推進に向けて関西を中心とした様々な関係者が協力し、人間と地球を中心に据えた原則や価値観に基づく包摂的なパートナーシップを強化することを確認しました。

この記事の詳細は

[https://www.jica.go.jp/kansai/event/report/2017/171221\\_02.html](https://www.jica.go.jp/kansai/event/report/2017/171221_02.html)

★関西のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/kansai/>

## ◆中国 山口でODAによる中小企業海外展開支援セミナーを開催しました！



12月4日、「ODAによる中小企業海外展開支援セミナー」を宇部市、山口大学、JICA中国共催のもと開催し、企業20社や支援機関、山口大学の学生を含む約60名が参加しました。インドネシアの事例から地球環境問題の解決に貢献する製品・技術で海外進出を考える、として「インドネシアの課題紹介（水の浄化・処理及び防災）」、「草の根技術協力プロジェクト活動紹介」などの講演やJICAの支援制度を利用してインドネシアへの進出に向けて既に活動中の山口県企業を迎えてパネルディスカッションが行われました。

この記事の詳細は

[https://www.jica.go.jp/chugoku/topics/2017/20171213\\_03.html](https://www.jica.go.jp/chugoku/topics/2017/20171213_03.html)

★中国のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/chugoku/>

## ◆四国 四国4県の民間企業が調査団としてミャンマーへ



JICA四国では、四国地域の民間企業の方々にJICAの事業の理解を深めていただき、民間企業とJICAとの連携協力を促進するため、12月11日から12月16日にかけて、ミャンマーに「民間連携ボランティア等理解促進調査団」を派遣しました。同国は、インドと中国という巨大市場に挟まれた重要な位置にあり、日系企業の進出数も2011年から2016年の5年間で6倍に増えるなど、本邦企業からの注目も集まっています。本調査団には、四国地域の民間企業12社が参加し、現在ミャンマーで実施中のJICA事業の現場や企業支援機関等を訪問しました。

この記事の詳細は

[https://www.jica.go.jp/shikoku/topics/2017/1227\\_2.html](https://www.jica.go.jp/shikoku/topics/2017/1227_2.html)

★四国のことをもっと知りたい方は→ <https://www.jica.go.jp/shikoku/>

## ◆九州 「JICAとひびきの海外進出セミナー ～東南アジアを事例に～」を開催しました！



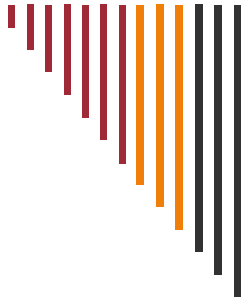
JICAと福岡ひびき信用金庫は10月30日に「業務連携・協力に関する覚書」を締結し、11月28日に連携取組の第一弾として、JICAと福岡ひびき信用金庫の共催で、「JICAとひびきの海外進出セミナー ～ 東南アジアを事例に～」を開催しました。JICA九州からは「ODAを活用した中小企業海外展開支援事業」の制度概要を中心に北九州企業の事例を交えて説明し、続いて、活用事例として、大分県に本社を構える株式会社エイビスの吉武俊一社長から「高齢化が進むタイで挑む『みまもりシステム』の展開」と題して講演いただきました。

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/kyushu/topics/2017/ku57pq00000hxpci.html>

★九州のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/kyushu/index.html>

## EVENT REPORT



## ◆東京 「ベトナム投資環境セミナー&amp;千葉県ミャンマー・ベトナム経済ミッション報告会」盛況



ベトナム投資環境セミナーおよびミャンマー・ベトナム経済ミッション報告会をJICA東京特別企画として11月20日、千葉市にて開催し、企業の海外展開先として特に人気の高いベトナムと、今後更なる市場成長が期待されるミャンマーを対象とした熱気溢れる報告が行われました。第1部では投資環境や投資先としての魅力が紹介され、第2部では千葉県自治体関係者とのミャンマー・ベトナム経済ミッションについての報告が行われました。

詳細は <https://www.jica.go.jp/tokyo/topics/2017/ku57pq00000hym1g.html>

東京のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/tokyo/>

## ◆北陸 ワールド・レポートin北陸 2017 ～海外ビジネス展開とグローバル人材育成～



12月15日、金沢市内にて「ワールドレポート2017 in 北陸」を開催。第一部では、11月の民間連携事業モロッコ調査団にご参加いただいた株式会社ジャパン・フラワー・コーポレーションの松村さん、専門学校金沢文化服装学院の村上さんより、現地で視察した日系企業やJICAボランティアなどの姿についてご報告いただきました。第二部の北陸出身JICAボランティア経験者のパネルトークでは現地の面白いエピソードなども披露され、和やかな雰囲気となりました。

詳細は <https://www.facebook.com/jicahokuriku/posts/928734840612331>

北陸のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/hokuriku/>

## ◆中部 NIC・JICA中部連携事業 地球市民セミナー「世界の難民と私たち」を開催



12月17日、JICA中部なごや地球ひろばで名古屋国際センター（NIC）との連携事業でセミナーを開催しました。「難民」をテーマとした連続講座の第2回で、国連高等難民弁務官事務所（UNHCR）よりJICAに Outreach されているシニアアドバイザーの高嶋由美子さんに講師に迎え、参加型ワークショップを中心に運営。実際に難民受け入れをしているドイツ・ドレスデンをモデルに、人口1000人の架空の町を設定し、そこで10名の難民を受け入れるという、ロールプレイング形式で議論を行いました。

詳細は [https://www.jica.go.jp/chubu/topics/2017/20171220\\_01.html](https://www.jica.go.jp/chubu/topics/2017/20171220_01.html)

中部のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/chubu/>

## EVENT INFORMATION

## ◆地球ひろば 「人間の安全保障展 ～世界の幸せと悲しみ～」



JICA地球ひろばでは、1月15日（月）から5月25日（金）までの期間、基本展示「人間の安全保障展～世界の幸せと悲しみ～」を開催します（最終日は12時閉館）。すべての人々が安心して生きることができ、さらにその生活が人間らしいものであることを目指す「人間の安全保障」という概念ですが、その前に立ちはだかる多くの課題について、分かりやすく展示しています。

詳細は<https://www.jica.go.jp/hiroba/information/exhibition/basic/index.html>

★地球ひろばのことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/hiroba/>





## お知らせ

### 研修事業

#### ● 第一回世界防災フォーラム参加者、日本の防災意識の高さに驚く

昨年11月、地球環境部が主管となり、エルサルバドル、モンゴル、フィリピン、ブータンから防災機関の関係者22名を日本に招き、一行は、仙台市で初めて開かれた世界防災フォーラムに参加しました。前日祭では、復興の精神的支えとなった地元の伝統芸能「浪板虎舞」が披露され、観客席を回る虎との自撮りを楽しむ一行の様子も報道されました。

また、参加者は、東松島市の防災備蓄倉庫を視察。備蓄物の豊富さに驚くと共に、開封せずに中身が一目でわかるよう写真を貼ったアイデアに感心し、自国でも採り入れたいとの声が上がりました。

来日中、日本の防災知見で頭をいっぱいにしたみなさんは、日本食の大ファンとなり、胃袋もいっぱいにして、心身ともに大きくな(太)って帰国の途に着かれたとのことでした(フィリピン事務所談)。

### 中小企業海外展開事業

#### 2017年度第2回中小企業海外展開支援事業 ～63件の採択が決定～

中小企業海外展開支援事業(2017年第2回)の公示が2017年9月に行われ、審査を経て12月下旬、合計63件(基礎調査12件、案件化調査33件、普及・実証事業18件)の採択が決定されました。今回は関東圏の企業からの応募が約3割、その他の道府県からの応募が約7割を占めました。この63件の都道府県(地域)内訳は、北海道2件、東北2件、関東圏18件、中部・北陸14件、関西11件、四国4件、中国4件、九州・沖縄8件です。また、この採択された案件を、実施対象地域別にみると、東南アジア・大洋州(66.7%)、中南米(11.1%)、南アジア(9.5%)及びアフリカ(9.5%)の順となっており、対象分野は、農業(19.0%)、廃棄物処理(14.3%)、環境・エネルギー(12.7%)が上位を占めています。

詳細は→ [https://www.jica.go.jp/press/2017/20171226\\_01.html](https://www.jica.go.jp/press/2017/20171226_01.html)

## 市民参加協力事業

### ●NGO 等向け事業マネジメント研修(立案編)開始！

「草の根技術協力事業に関心はあるけれど、どのように事業を形成・組み立てていけばよいのか分からない」、そんな団体の思いに応えるため、受講団体それぞれが想定する事業現場における課題・ニーズに基づいて、草の根技術協力事業として実際の事業を立案・提案することを目指したNGO 等向け事業マネジメント研修(立案編)は、今年度からの NEW 研修プログラムです！実際の現地調査を間に挟み、「草の根技協を始める前には、どんな調査が必要？」「現地調査結果をどうやって草の根の提案書に反映させる？」などの国際協力初心者がぶつかる壁に対し、「準備講座」と「立案講座」で構成されています。

12 月は第 1 ステップの「準備講座」を開催し、12 団体が参加されました。受講を踏まえ、今後それぞれの団体が現地調査を実施します。3 月には「立案講座」を開催しますので、12 団体それぞれが、どんな現地調査をされたのか追ってご報告します。お楽しみに！

NGO 等向け事業マネジメント研修の詳細はこちらへ

↓ [https://www.jica.go.jp/partner/ngo\\_support/ngo\\_pcm/index.html](https://www.jica.go.jp/partner/ngo_support/ngo_pcm/index.html)

### ●第 3 回 NGO-JICA 協議会開催

12 月 14 日、NGO-JICA 協議会が開催されました。「地方創生／地域活性化に向けた連携」について、「ネットワーク NGO の役割と NGO・ODA 連携に関するアンケート」を踏まえ、今後の NGO と JICA の協働体制におけるアクションプラン作成に向けた意見交換及び第 2 回協議会(北海道で開催)の学びの共有をしました。参加者からは、他地域の NGO や日頃接点の少ない自治体との経験共有に刺激を受けたとの声がありました。それに加え、「草の根技術協力の案件の質の向上と裾野拡大」について、上述アンケートの回答及び NGO 間で実施した「草の根技術協力事業の質の向上に向けた意見交換会」の報告が行われました。JICA からは草の根の裾野拡大に向けたこれまでの取り組みについて紹介し、双方による意見交換を行いました。

次回は 2018 年 3 月中旬に開催予定ですので、ご参加をお待ちしております。

## 大学連携事業

### ●ABE イニシアティブ:企業向け『インターンシップ』説明会 (九州、関西、中部地区)の開催

海外展開をご検討されている企業の皆様、アフリカの新たなビジネスフィールドを開拓するチャンスです。現地でのニーズを知りたい、現地のビジネスパートナーを見つけたい、まずは御社で ABE イニシアティブ留学生をインターンとして受け入れてみませんか？



航空会社でインターンシップを行う  
ABE イニシアティブ留学生

アフリカの優れた若手人材を留学生として受け入れ、日本企業のアフリカでのビジネス展開に貢献できる人材を育成する「ABE イニシアティブ」。このプログラムについて企業向けの説明会を開催します。

当日は各地区在住の ABE イニシアティブ留学生との交流会も予定していますので、皆様ぜひご参加ください！

【日時・場所】

<九州>2018年1月18日(木) 14:00~16:30 九州経済連合会 6階会議

室 <https://www.jica.go.jp/event/ku57pq0000iocps-att/20180118.pdf>

<関西>2018年1月24日(水) 14:00~17:00 大阪商工会議所 地下1階1号会議室

<https://www.jica.go.jp/event/ku57pq0000iocps-att/20180124.pdf>

<中部>2018年1月25日(木) 14:00~16:30 名古屋栄ビルディング 12階特別会議室

<https://www.jica.go.jp/event/ku57pq0000iocps-att/20180125.pdf>

発行責任者：国内事業部長  
編集：国内事業部広報班（計画課）  
tatpl@jica.go.jp